

愛知県版プロトコール

1. 試合終了後、審判担当チームはすぐ両チームのキャプテンを副審側に呼んでトスをしサーブ権、コートを選択権を決定し合同練習をさせる。
合同練習は原則3分とする。
2. その間に審判分担を決め、3分以内に副審側でネットの左に主審、ネットの右に副審が並び、3分後主審が合同練習終了の吹笛をする。
3. 主審は、吹笛とハンド・シグナルで両チームをエンド・ラインに整列させる。
(キャプテンを右端にして、チーム全員が整列する。)
同時に主・副審はネットを挟んで主審側に移動する。
4. 主審の吹笛とハンド・シグナルにより、両チームは、真っ直ぐ進んで正面の選手とネット下で握手で挨拶する。
5. 両チームのキャプテンは、主・副審に「よろしく」という気持ちで握手で挨拶する。
6. 副審は副審側に移動する。
7. 試合終了後、両チーム全員キャプテンを右端にしてエンド・ラインに整列する。
8. 副審は主審側に移動する。
9. ネットの右に主審、ネットの左に副審が立つ。
10. 主審の吹笛とハンド・シグナルにより、両チームは真っ直ぐ進んで正面の選手とネット下で握手で挨拶する。
(人数に違いがあった場合は、握手出来ない選手が出ないように配慮して下さい。)
11. 両チームのキャプテンは、主・副審に感謝の気持ちで握手で挨拶する。